

平成 28 年度

鶴岡市の市民所得

鶴岡市企画部情報企画課

はじめに

本報告書は、山形県より公表された平成28年度市町村民経済計算の結果をもとに、鶴岡市の結果についてとりまとめたものです。

市民経済計算は、市民の経済活動によって一年間に生み出された価値を生産・分配の各面から把握し、経済の成長や産業構造、所得水準など本市経済の実態を包括的に明らかにした総合指標の一つです。地域経済の分析や各種施策の企画・立案の基礎資料として、ご活用いただければ幸いと存じます。

- 1 本報告書の計数は「平成28年度県民経済計算」及び「平成28年度市町村民経済計算」（山形県企画振興部統計企画課）に基づいてとりまとめたものです。

市町村民経済計算は、県民経済計算（確報）による県の計数を、経済センサスによる従業者数や工業統計調査による粗付加価値額など各種統計指標で分割して推計しています。

県民経済計算は、国民経済計算体系（2008SNA: System of National Accounts 2008）に基づいて内閣府経済社会総合研究所が作成した「県民経済計算標準方式」（平成23年基準版）に準拠して推計しています。

- 2 県民経済計算及び市町村民経済計算は、精度向上のための推計方法の変更や新たに入手した基礎資料に基づき遡って推計値を算出していますので、平成18年度から平成27年度の数値を利用する際は、本報告書（最新版）の数値を利用してください。

なお、過去に公表した平成17年度以前の計数は、平成28年度市町村民経済計算と異なる推計基準で推計しているため、本報告書の計数とは接続しませんのでご注意ください。

- 3 統計表中の実数、構成比は四捨五入の関係で総数と内訳の合計が一致しない場合があります。

- 4 統計表中の記号は次のとおりです。

「－」 …… 該当数値がない場合

「0.0」 …… 単位未満

- 5 統計表の増加率は次式により算出してあります。

$$(X_1 - X_0) / (X_0 \text{の絶対値}) \times 100 \quad [X_1: \text{当期(年度)の計数}, X_0: \text{前期(年度)の計数}]$$

これにより、マイナスからプラスに転じた場合及びマイナス幅が縮小した場合の増加率の符号は、プラスで表示されます。

6 統計表の寄与度は次式により算出してあります。

$$\text{寄与度 (\%)} = \frac{\text{当期の項目値} - \text{前期の項目値}}{\text{前期の統計値 (全体値)}} \times 100$$

7 本報告書についての質問、照会等については下記までお願い致します。

鶴岡市企画部情報企画課 (統計調査担当)

〒997-0015 鶴岡市末広町3番1号 鶴岡市マリカ東館 統計調査事務室

TEL(0235)24-6077 (事務室直通番号)

も く じ

はじめに・利用上の注意

I	平成 28 年度市民所得推計結果の概要	1
II	関連指標	
1	所得総額等	8
2	一人当たりの所得	8
3	参考値	8
III	統計表	
1	産業別市内総生産	9
2	市民所得	12
IV	参考表	
1	山形県内市町村別 市町村内総生産	15
2	山形県内市町村別 市町村民所得	16
3	山形県内市町村別 一人当たりの市町村民所得	17
V	市町村民経済計算の概念と推計方法	
1	市町村民経済計算の概念	18
2	市町村民経済計算の推計方法	24
3	経済活動別分類と日本標準産業分類の対応表 (H27 年度以降)	26